

職場では
こんな人も
働いています

- 製造 ●品質保証 ●生産管理・購買 ●営業 ●経理
- 総務

この仕事のキーワード

- 圧力計測技術
- 精密デジタル圧力計
- 信頼
- 高品質
- 確かなものづくり

こんな人に向いています

- ものづくりが好き
- 好奇心が強い
- 自ら考えて行動できる
- チームワークを大切にできる



目に見えないところで社会の安全や
安心を支える「縁の下の力持ち」

私たちの会社でつくる圧力の計測・制御機器は、皆さんが普段の生活の中で直接使うことや見かけることは少ないですが、目に見えないところで社会全体の安全や安心を支える、なくてはならない「縁の下の力持ち」です。たとえば、発電所やいろいろな工場、自動車や電車などを動かす時に、安全で正確に動くように見守っています。これからも、ものづくりを通じて、安心して暮らせる世の中のために役目を果たしていきます。

入社10年目
石川さん

私がこの仕事に就いたきっかけ

学生時代に学んだ工学系の知識や技術を生かして、ものづくりで社会に貢献したいと考えたからです。自分が製作した電気回路やソフトウェアが、設計通りに、また、こうしたいと思った通りに動いた時に設計の面白さや、やりがいを感じます。

計測機器のエンジニアの仕事内容

設計

新製品の開発も、既存の製品のリニューアルもまずパソコンを使って設計を行います。設計をおろそかにすると試作品の製作ができなくなってしまいます。



打ち合わせ

新製品の開発は4人ほどのチームで進めています。自分の設計をメンバーに説明して、設計に不備や間違いがないかを確認します。



試作

設計した思想をもとに電気回路やソフトウェアを作成し、思った通りに動くかをチェックします。不具合があれば、設計をやり直したり、メンバーと協議もしたりします。



検証

完成品に実際に圧力をかけて、その通りの表示、もしくは出力になるかを確認します。温度を変えたり、振動衝撃を与えたりなど様々な環境下で行います。



必要な資格・スキル

- 特にありません。大学や高専で機械や電気、情報系(プログラミング)など理系の勉強をしていると役立ちます。

長野計器株式会社

本社:東京都大田区東馬込1-30-4 丸子電子機器工場:上田市御岳堂2480
TEL/本社:03-3776-5311 丸子電子機器工場:0268-42-7530
創業(設立)/1948年12月 従業員数/767名(単体)
支店/生産拠点2工場、研究・開発拠点1事業所、全国14営業所



会社見学
OK

職場体験
OK



長野計器株式会社ではこんな仕事をしています

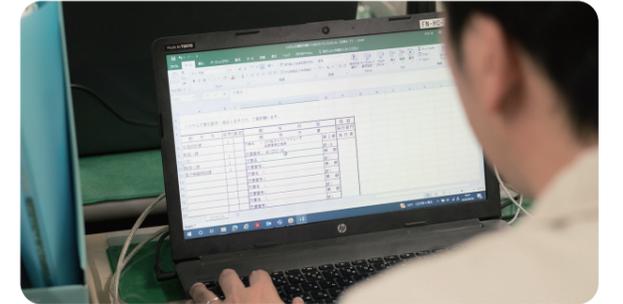
製造(製品の組立や調整)

工具や機械設備を使用して、圧力センサや圧力計などの計測機器製品の組立を行います。決められた手順で正確に、できるだけ早く作業ができるよう、創意工夫しながら仕事を進めます。



品質保証(製品の品質管理)

計測機器製品を購入していただくお客様に安心して使ってもらうため、決められた通りに正しく作業を行っているか、完成した製品に間違いがないかを確認します。



営業(お客様への販売活動)

お客様を訪問して話し合いをしながら、それぞれのお客様のお役に立てるように、目的や希望に合った計測機器製品を提案して、購入いただきます。また多くのお客様を訪問できるよう、販売活動の計画を立てます。



生産管理(製品を製造する計画と管理)

計測機器製品を製造する計画を立てて、その通りに進められるように確認を行います。またお客様からいただいた注文を整理して、期限までに確実にお届けできるよう、チェックをします。



未来技術遺産に登録

長野計器の前身である東京計器製作所が1924年に製作した「分銅式標準圧力計」は、独立行政法人国立科学博物館の重要科学史資料、「未来技術遺産」に登録されています。この製品は全国の官庁や会社、学校などで圧力計の検定や試験に使用されました。また、創業当時に圧力計の製作に使われた「金敷・金槌」と「3本ローラー式ブルドン管成形機」も「未来技術遺産」に登録されており、当社が国産圧力計の発展に貢献したことを評価いただきました。



分銅式標準圧力計



金敷・金槌